中学理科プリント（書き取り）
天体・宇宙・環境 No.4

名前

得点 ／21

1. 木星などの巨大ガス惑星と異なり、岩石を主成分とし、周囲に環を持たず、周囲をまわる天体がほとんどない惑星のグループを何という？
2. 太陽が真南の方角に来ることを何という？
3. 天体が南中するとき通過する、天頂と真南・真北を結ぶ天球上の線を何という？
4. 自転による遠心力で、赤道付近が膨らんだ球体の形を何という？
5. 地球が地軸を中心に１回回転するのにかかる時間はどれくらい？
6. 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？
7. 地球が回転していることにより、太陽や星が東から昇って西へ沈んでいくように見える現象を何という？
8. 地球上の南北の位置を示す指標であり、これが高い場所ほど太陽の通り道が低くなるものを何という？
9. 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？
10. 宇宙空間のような広大な距離を表す際に用いられ、光が1年間で進む距離を単位とするものを何という？
11. 地球が一日をかけて地軸を中心に1回転する運動を何という？
12. 地球型惑星が木星型惑星と比べて共通して持っている、物質の詰め込まれ具合を示す性質は何？
13. 天体が、中心にある恒星のまわりを一定の軌道に沿って一周することを何という？
14. 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？
15. 地球が地軸を中心に西から東へ自転することで、太陽などの天体が空を移動するように見える現象を何という？
16. 地球の自転軸の北側を延長した先にほぼ位置している星を何という？
17. 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？
18. 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？
19. 地球上における東西の位置を示す指標であり、これによって太陽が真南に来る時刻が異なるものを何という？
20. 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？
21. 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「天体・宇宙・環境」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.4 天体・宇宙・環境

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	地球型惑星には、水星、金星、地球、火星が含まれます。	地球型惑星	□
2	地球の自転によって太陽は東から昇り、空を通って西へ沈みます。その過程で、太陽が真南の方角に来る瞬間を南中と呼びます。	南中	□
3	観測者の真北と真南を結び、天頂を通る線を子午線と呼びます。	子午線	□
4	この形状を回転楕円体と呼びます。	回転楕円体	□
5	地球が1回転するのにかかる時間は、厳密には「恒星日」として約23時間56分ですが、私たちが普段使用している太陽の動きを基準とした「太陽日」は約24時間となります。	24時間	□
6	恒星の光の色は、その表面温度によって決まります。	表面温度	□
7	この、天体が1日をかけて空を一周するように見える動きを日周運動といいます。	日周運動	□
8	緯度は、赤道を0度として北極を北緯90度、南極を南緯90度で表す位置情報です。	緯度	□
9	この太陽の通り道を黄道と呼びます。	黄道	□
10	光が1年間かけて進む距離を「1光年」とし、これは約9兆4600億キロメートルに相当します。	光年	□
11	地球が地軸を中心に西から東へ向かって1日に1回回転する動きを指します。	自転	□
12	地球型惑星は岩石や金属という固形物からなるため、密度が大きく、体が小さくても質量が重いという性質を持っています。	密度	□
13	この運動を公転と呼び、その通り道を公転軌道と呼びます。	公転	□
14	この光を跳ね返す現象を反射と呼びます。	反射	□
15	この動きを日周運動と呼びます。	日周運動	□
16	地球は自転軸を中心に回転していますが、その軸の北側を空へと延長していくと、ほぼその延長線上に位置しているのが北極星です。	北極星	□
17	これを反時計回りの運動と呼びます。	反時計回り	□
18	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある星座は、太陽の光で昼間になってしまい見ることができません。	星座	□
19	経度は、イギリスの旧グリニッジ天文台を通る線を0度として、東西に180度まで測る位置情報です。	経度	□
20	この、1年を周期とする天体の見かけの動きを年周運動といいます。	年周運動	□
21	ある惑星が太陽を一周して、元の出発地点に戻ってくるまでにかかる時間のことを公転周期といいます。	公転周期	□

言えなかった用語ノート